



## 千地申第17号

# 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」 に関する解明申し入れ交渉を行う！その①

### 1. 現在久留里線で実施しているワンマン運転における課題と、その解消に向けた考え方を明らかにすること。

#### (会社回答)

ワンマン運転の実施にあたっては、線区の特情等を踏まえ実施しているところではある。なお、今後も実施線区の特情等に合わせたワンマン運転を検討していく考えである。

#### (主な特徴点)

- ホームミラーが朝露や汚れで見えないことに関しては、コーティングを行うなどしたが効果は無かった。現在は定期的な清掃や必要の都度清掃している。引き続き対策を検討している。
- 小櫃駅の段差や祇園駅のホーム幅が狭いことに対しては、規定範囲内のため、問題は認識しているが優先順位は低い。
- 料金収受は着座のまま行い、立って正対しての対応はしないことをこの間の議論で確認してきたが、その取扱いを変化させることはない。

### 2. 内房線、外房線、鹿島線でワンマン運転を実施する目的を具体的に明らかにすると共に、今後の運転士、車掌、駅社員の需給について明らかにすること。

#### (会社回答)

業務に必要な要員は確保していく考えである。

#### (主な特徴点)

- この三線区が対象となったのは、人口減少や少子高齢化により人材確保が難しい中で、輸送体系を維持するため実施する。
- 要員については、運転士の微増はあるかもしれないが大きく変わらない。車掌は減る。数は検討中。駅社員は要員の変化はない。
- 乗務員訓練は当該職場の運転士に実施する。車掌については一部の職場で検討している。

### 3. ワンマン運転を実施した場合においても、安全・サービスレベルが確保できる根拠を明らかにすると共に、お客さまが求める輸送サービスについて具体的に明らかにすること。

#### (会社回答)

ワンマン運転については、お客さまのご利用状況や線区の特情等を踏まえ、実施していく考えである。

#### (主な特徴点)

- 安全の確保のために、夜間でも見えやすい車体側面カメラやホーム検知装置の搭載、運転士への教育を行う。
- サービスについては、自動放送や車内案内表示装置を介した情報提供を行う。
- 発車後の安全確認について、車体側面カメラにて見えるようになっているが、一定の速度に達してしまうと消えてしまうため、後方確認は検討中である。
- 発車ベルについては確認できていないが、車外スピーカーはある。



## 千地申第17号

# 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」 に関する解明申し入れ交渉を行う！その②

### 4. ワンマン運転開始後、各線区の輸送形態がどのように変化するのか明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転実施にあたっては、線区の特情等を踏まえ、必要な対応を行っていく。

(主な特徴点)

- ・ワンマン運転を行う時間は、通勤・通学帯を除き、日中帯や終電を除く夜間帯も考えられる。
- ・時間帯によっては混在することもありえる。
- ・接続については同一ホームで、幅は10分程度を目指す。
- ・木更津～上総一ノ宮間をスルー運転にする考えはある。
- ・特急列車のわかしお号について、現時点で変更は考えていない。

### 5. ワンマン運転についての、お客さま周知をどのように行うのか明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転実施にあたっては、必要な対応を行っていく。

(主な特徴点)

- ・掲示物や放送、またフェイスブックやホームページを活用する。
- ・自治体や学校に対しては内容が確定次第説明する。
- ・案内係を添乗させる考えはある。

### 6. ワンマン運転時における、踏切事故、人身事故等異常時の取り扱いを明らかにすること。

(会社回答)

異常時等においては、支社等総体で対応し、早期ダイヤ平復に向け努力しているところである。

(主な特徴点)

- ・運転士のケガの有無ではなく、ワンマンに限らずこれまで通り社員総体で現場に駆け付ける。
- ・自動発報装置を搭載している。
- ・車内警報ブザーは通話式である。



## 千地申第17号

# 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」 に関する解明申し入れ交渉を行う！その③

### 7. 車外カメラ等のワンマン機器が故障した場合の取り扱いを明らかにすること。

(会社回答)

事象によりケースバイケースとなるが、必要な対策を行なうとともに、関係者間で連携をとり対応していくこととなる。

(主な特徴点)

- ・車体側面カメラや車載ホームモニターが故障した場合は、目視で取り扱う。なお、中編成での対応は検討中。
- ・ワンマン扉スイッチ故障時は、車掌スイッチを扱う。
- ・事象によっては、回送となる場合もある。

### 8. ワンマン運転用の停止位置目標や駅の照明など、新設・改良する予定の地上設備を明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転実施にあたっては、必要な準備を行っていく考えである。

(主な特徴点)

- ・ワンマン用の停目は設置せず、2両用の停目を付け加える。
- ・乗車位置表示は内房線や外房線は設置の方向で検討している。鹿島線については検討段階である。
- ・夜間も見えやすい機能があるため、駅の照明は変更しない。
- ・ATS-Pの地上子を整備する。
- ・ホームミラーを付ける予定はない。
- ・留置車両に対する昇降台を設置する。

### 9. ツーマン運転となる時間帯を明らかにすると共に、イベント開催等で事前に混雑が予想される場合の考え方を明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転の実施にあたっては、線区の特情等を踏まえ、必要な対応を行っていく。

(主な特徴点)

- ・臨時列車を209系での運転や131系のワンマン運転で実施することはあり得る。
- ・ワンマン解除をする可能性は低い。



## 千地申第17号

# 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」 に関する解明申し入れ交渉を行う！その④

10. E131系を中編成ワンマンで運用した場合と、短編成ワンマンで運用した場合とで取り扱いに違いが生じるのか明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転実施にあたっては、必要な準備を行っていく考えである。

(主な特徴点)

- ・ 中編成は現段階では最大4両で考えている。車体側面カメラ等の故障時は基本、目視での対応を想定しているが具体的には決まっていない。
- ・ 中編成での車内貫通は出来る。
- ・ 分割や併合作業については各系統で調整中。運用上での作業もあり得る。
- ・ 停止位置不良時の取扱いは久留里線と同様の扱いを検討している。

11. 現金対応のお客さまへの運賃収受の取り扱いを明らかにすると共に、収入確保の観点から無人駅等での運賃逃脱対策を明らかにすること。

(会社回答)

不正乗車等については、これまでと同様に必要な対策を講じていく考えである。

(主な特徴点)

- ・ 運転士の現金扱いは基本的にない。 POSも持たない。
- ・ 支払いの申告があった場合は集札箱を案内するが、やむも得ない場合は保管し自区当直に提出する。

12. 地震、津波等による避難誘導時、中編成ワンマン列車は短編成ワンマン列車よりも車両からの脱出に時間を要することが考えられるからその対策を明らかにすること。また、避難誘導にあたるための地上設備をどのように整備するのか明らかにすること。

(会社回答)

ワンマン運転実施にあたっては、必要な準備を行っていく考えである。なお、必要な教育・訓練を実施していく考えである。

(主な特徴点)

- ・ 車内には避難梯子やDコックの扱い方の表示を検討している。
- ・ ケミカルライトや懐中電灯、携帯ラジオも搭載する。
- ・ 地上には電化柱に最寄りの避難場所への誘導案内板を設置する。



## 千地申第17号

# 「内房線、外房線、鹿島線におけるワンマン運転の実施について」 に関する解明申し入れ交渉を行う！その⑤

### 13. ワンマン運転における車いす対応や遺失物の取り扱いを明らかにすること。

(会社回答)

現行通り対応されたい。

(主な特徴点)

- ・ 車いす対応は現行と同様、運転士は対応しないが、ドア閉扉に注意する。
- ・ 無人駅での車いす対応は、体制が執れないときは断る場合がある。
- ・ 遺失物捜索は基本しないが、長時間停車や折り返し時にすることは想定される。
- ・ 遺失物を預かった際は現行通りの取り扱いをする。

### 14. ワンマン運転に対応する新型車両の導入に伴い、検修職場に対する教育・訓練内容及びスケジュールを明らかにすること。

(会社回答)

必要な教育・訓練は実施していく。

(主な特徴点)

- ・ 車両の引き渡しは今年度内に完了する。
- ・ 機能保全是90日以内にする必要があるため、その前までに訓練する。
- ・ 消耗品取替は実際に使用し消耗具合をみてから検討する。
- ・ 臨検対応は様々な想定をし訓練を計画し実施していく。
- ・ 乗務員への訓練は東京五輪が当初開催される予定に基づいた秋(10~11月)ごろの予定から変更せず実施する。

### 15. 業務委託するグループ会社に対しての教育・訓練内容、提供する資料及びスケジュールを明らかにすること。なお、車両の説明書等の必要な資料の提供を行い、委託する業務の教育についても十分な体制を構築すること。

(会社回答)

業務執行体制については、業務委託会社にて定めることとなる。なお、必要な教育・訓練は実施していくと認識している。

(主な特徴点)

- ・ 説明書等の必要資料の提供はしている。
- ・ 現在、グループ会社内の教育を実施中。

組合員が安全で安心して担えるワンマン施策とするために  
解明交渉の結果を踏まえ、基本要求的に向け、職場から議論をつくり出そう！